

# 仮設等

## 大会のための施設や設備を整備

新設の競技会場(8施設)、既存の競技会場(22施設)、仮設の競技会場(9施設)について、運営用のプレハブ・テント、放送用の照明などのオーバーレイ、観客用座席、セキュリティフェンス、競技スペースなどの仮設インフラを追加整備する。

### 仮設の競技会場

有明体操競技場・ビーチバレー 等 9施設

### 運営用のプレハブ・テント

30万㎡

### 放送用の照明

屋内・屋外会場 25施設

### ウォームアップエリア

新国立サブトラック 等 9か所

### 観客用の座席

仮設 15万席  
(全観客席 70万席)

### 電源

発電機 20万kVA  
電源ケーブル 1,500km  
無停電電源装置(UPS) 2万kVA

### 植栽・トイレ

芝・低木 8万㎡ 中高木 1万本  
トイレ 5,000個  
多目的トイレ 400個

### セキュリティフェンス

110km

※現時点の積算上の数量・人数等

### 今後の検討事項

#### コストカット

資材単価、スペック、テストイベントの規模について  
引き続き精査

#### リデュース、リユース、リサイクル

引き続き、レガシー化の検討、追加設備の必要性  
を精査

#### 競技施設追加等に伴う経費増

競技施設・練習会場の追加、暑さ対策等に伴う  
仮設等の経費が増加見込み